時事問題講座Ⅰ

科目ナンバリング　CAE-310
選択　　2単位

柿﨑　明二

1. 授業の概要（ねらい）

「時事問題」には様々なタイプがあります。大ニュース、扱いは小さいが大事な問題、解決されないまま扱われなくなった課題などです。大ニュースを知ることはもとより、目立たない問題についても深掘り、振り返ることで、社会をより理解することができます。特定の問題について短い発表をしてもらい質疑、討論を行います。時事問題について一緒に学んでいきましょう。時事問題ですので授業の順番、内容を変更することがあります。

2. 授業の到達目標

①今起きているニュースについて説明することができる。
②自分、あるいは日本にどのような関係があるかを説明することができる。
③時事問題を材料に社会の構造や成り立ちを説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

発表と質疑、討論50%
最終回のリポート50%

4. 教科書・参考文献

参考文献
ニュース検定「時事力」発展編　毎日教育総合研究所

5. 準備学修の内容

日々、新聞、テレビ、報道各社のサイトなどでニュースをチェックしてください。
発表は質疑、討論のきっかけとするもので短時間ですが、十分に準備し、レジュメを作成してください。
発表者以外の人も、発表内容について質疑、討論に向けて準備をしてください。

6. その他履修上の注意事項

全回出席が原則です。
授業中の私語は厳禁です。
時事問題講座Ⅱも履修することが望ましいです。

7. 授業内容

【第1回】　授業の狙い、到達目標、成績評価について説明する
【第2回】　時事問題の多面性について考える
【第3回】　時事問題を学ぶツールとしてのメディアについて学ぶ
【第4回】　国内政治について学ぶ
【第5回】　特定の国内政治問題について発表と質疑、討論
【第6回】　国際問題について学ぶ
【第7回】　特定の国際問題について発表と質疑、討論
【第8回】　中間まとめと補足説明
【第9回】　経済問題について学ぶ
【第10回】　特定の経済問題について発表と質疑、討論
【第11回】　国内の社会問題について学ぶ
【第12回】　特定の国内の社会問題について発表と質疑、討論
【第13回】　暮らしの問題について学ぶ
【第14回】　特定の暮らしの問題について発表と質疑、討論
【第15回】　全体のまとめとリポート